



MacBook Pro 15" Unibody Late 2011

AirPort/Bluetoothケーブルの交換

MacBook Pro 15" Unibody Late 2011 のAirPort/Bluetoothケーブルを交換します。

作成者: Miroslav Djuric



はじめに

壊れたWi-Fi、もしくはBluetooth接続で困っていますか？このガイドを使って AirPort/Bluetoothケーブルを交換しましょう。



ツール:

- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)



部品:

- MacBook Pro 15" Unibody (Early 2011) Airport/Bluetooth Cable (1)

手順 1 — 底ケース



- 底ケースを固定している以下の10本のネジを外します。

- 13.5 (14.1) mm プラスネジ—3本

- 3 mm プラスネジ—7本

- ☑ このネジを外すときには、ネジが少し斜めに装着されていることに注意してください。再インストールの際は、同じように取り付けてください。

手順 2



- 両手を使用して排気口の近くから底ケースを持ち上げて、上部ケースに固定している2本のクリップを外します。
- 底ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリーコネクタ

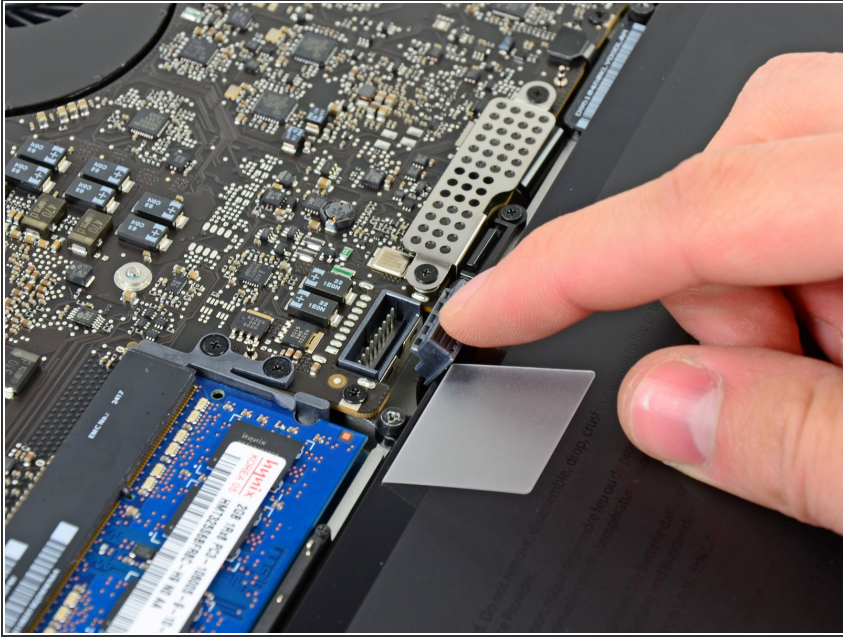


✎ ※特定の修理（ハードディスクドライブなど）の場合はバッテリーを取り外す必要はありませんが、マザーボード上で誤ってショートさせてしまうのを防ぐ事が出来るので推奨されます。バッテリーを外さない場合は、マザーボード上の部品が帯電している可能性があるので注意してください。

- ナイロンスパッジャーの端を使って、バッテリーコネクタをメイン基板上のソケットから持ち上げてください。

① ソケットから接続を外す際、コネクタの縦側の両サイドを上向きに持ち上げると簡単です。

手順 4



- バッテリケーブルをソケットから離すように少し曲げておき、作業中に誤ってメイン基板に接触しないようにします。

手順 5 — AirPort/Bluetoothケーブル



- スパッジャーの平面側先端を使って、基板上のソケットから AirPort/Bluetooth コネクタを引き離します。

手順 6



- AirPort/Bluetoothのハウジング上のAirPort/Bluetoothケーブルを覆っているEMIテープの一部を剥がします。

手順 7



- スパッジャーの平面側先端を使って、AirPort/BluetoothコネクタをAirPort/Bluetooth基板上のソケットから引き離します。
- MacBook本体からケーブルを外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。